

## 第五回 2005 年 5 月 9 日(月)

### 1. 情報検索 information retrieval とは

特定の目的のために蓄積された情報・データの集合から必要な情報を探し出すこと。  
主題知識と常識

### 2. 情報源

紙媒体

デジタル情報源

一次資料と二次資料

### 3. 人による情報提供

レファレンスサービスと著作権

大学図書館基準について

### 4. [課題 4](#) をもとにしたディスカッション

サーチエンジンと図書館

情報リテラシー

## 第六回 2005 年 5 月 16 日(月)

### 1. 情報基地への招待(まとめ)

#### (1) 情報リテラシー

リテラシー (literacy)

識字能力

読み書きそろばん

→時代によって変わる内容

現代社会において要求されるもの

コンピュータリテラシー/メディアリテラシー/調査研究リテラシー

#### (2) さまざまな情報源が存在する

図書/雑誌/紀要/新聞/ネットワーク情報源…

#### (3) さまざまな探し方がある

#### (4) レファレンスサービス

#### (5) 社会との関係: 著作権法

0516 本日の課題

課題 5 0516 提示 0523 メールで提出

#### 1. 配布資料に掲載してある資料の所蔵状況を調べる。請求記号もしくは所蔵を記す。

中央館 > 部局 > 他大学図書館

名大にない場合他を調べる (愛知県 > 東海 > 全国)

#### 2. 中には「統合された資料」がある。

それはどの資料でいつからか?

## 第7回 2005/6/6

### 1.日本の学術情報流通

コンピュータ・ネットワーク

大学図書館と情報源

学術情報流通

### 2.文献検索の基礎

概念と用語

コンピュータは以前からあったのにどうして最近、こういう検索システムが普及し始めたのか。

検索システムの歴史

### 3.情報検索の基礎

ポイント

ステップ1 調べたいことを明確にする

ステップ2 データベースを選ぶ

ステップ3 検索語を選ぶ

ステップ4 検索式を立てる

ステップ5 検索結果を評価する(検索範囲の拡大, 絞り込み)

ステップ6 一次資料を入手する

## 第8回 2005/6/13

### 1.最終課題の説明

チームプレゼンテーション

＊四班に分かれる

＊各課題に対し担当チームを決める。

テーマ

- (1)小学校での英語教育は必要か？
- (2)ニートの実態とその増加要因
- (3)財政赤字はなぜ増え続ける？増えても仕方ない？
- (4)少子化・高齢化の是非 両論とデータ
- (5)大学生の学力低下は本当か？
- (6)年金は将来どうなるか？

チームでどれかを選択する

A. どのような手順で調べるかを書き出し、分担を決める(7/11 までに)

B. 作成資料と内容

1. 歴史・年表 現状と問題点
2. 諸外国の状況
3. xxxxxx に関わる概要: 主たる事件及び統計資料
4. 最近(10 年程度)の傾向
5. 関連論文リストと抄録(2003 年以降のもの)  
 図書リスト うち 5 件程度の内容紹介 200-300 字  
 雑誌論文・記事 うち 5 件程度の内容紹介 200-300 字  
 新聞記事リスト うち 5 件程度の内容紹介 200-300 字  
 役に立つウェブサイトリストと紹介 200-300 字
6. ではどうしたらいいか

最終課題: チームプレゼンテーション

C. プレゼンテーション

パワーポイントと配布資料(A4 二枚まで)を用いる

発表 12 分 質問 5 分

# 論点を絞り込む必要がある

### 2. プレゼンテーション準備

自己紹介をパワーポイントを用いて行う